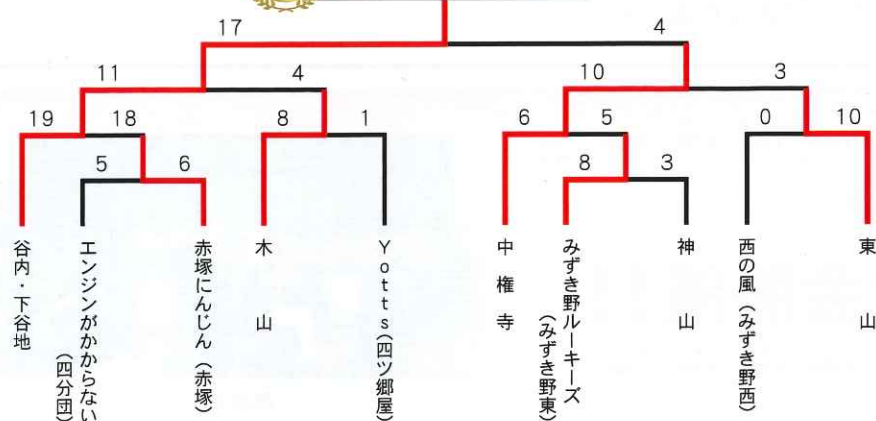


## 第7回 親善ソフトボール大会

さわやかな秋晴れとなった10月20日(日)新潟国際情報大学グラウンドにて、スポーツ振興部による第7回親善ソフトボール大会が開催されました。各地区から10チームが参加、珍プレーあり好プレーあり、逆転に次ぐ逆転やサヨナラゲームなど熱戦が繰り広げられました。谷内・下谷地チームが優勝し4連覇を果たしました。

**優勝** 谷内・下谷地



### 順位

- ① 谷内・下谷地
- ② 中権寺
- ③ 木山
- ④ 東山
- ⑤ 赤塚にんじん
- ⑥ みずき野ルーキーズ
- ⑦ Yotts
- ⑧ 西の風
- ⑨ エンジンがかからない
- ⑩ 神山



## 新潟市郷土芸能公演『郷芸』に稚児舞が出演!

10月20日、新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ劇場にて開催された、第33回新潟市郷土芸能公演「郷芸」に出演。赤塚小学校児童4名による稚児舞「花献 (はなささげ)」を披露し、華やかな衣装と舞いに会場からたくさんの拍手をいただきました。

出演した児童は全員6年生で、稚児舞も今年度で卒業、これが最後の舞台でした。今年度で6年生が10名も稚児舞いを卒業するので、来年4月15日の赤塚神社・春まつりには新たな構成で稚児舞いを披露いたします。

※郷芸：新潟市内で郷土芸能を継承する15団体による年に一度の公演で、木遣り、民謡、太鼓、甚句、太々神楽、獅子神楽、盆踊りなど、多彩な郷土芸能を観ることができます。来年は7月12日新潟市音楽文化会館にて開催予定です。



# 句会ライブ



10月5日(土)、赤塚公民館(赤塚連絡所)ホールにて「句会ライブ」が行われました。江戸時代に俳句が赤塚地域に広まり、句碑や奉納句集(奉納句額)などで当時作られた句を見ることができます。

句会ライブの講師は、愛媛県からお越しの家藤正人氏(夏井&カンパニー)で、母親はテレビ番組で俳句の指導をしている夏井いつき氏です。

家藤さんより俳句とは何かについてお話しいただき、「今日知ったこと」を当日の俳句づくりのお題として設定。その後、『赤塚の歴史と俳句の関わり』について太田和宏氏(赤塚郷土研究会)から、地域にある句碑や奉納句集(奉納句額)の内容についての講和があり、その内容を参考に参加者は思い思いの俳句を作りました。そして、参加者が作った俳句を家藤氏が入賞とベスト8の作品を厳選。ベスト8の作品を、家藤氏が講評し参加者の多数決で最優秀句が選ばれました。



## 第1回

# カーリンコン大会開催!!

9月1日(日)、赤塚中学校体育館で赤塚小学校区スポーツ振興会主催による「第1回カーリンコン大会」が開催されました。参加者は5歳から80歳までと幅広い年齢層での交流が図られました。参加16チームが熱戦を繰り広げ、優勝チームは「チーム春夫」(玉木春夫さん、山岡正徳さん、山岡恵子さん)でした。初めての開催でしたが、世代を超えて大いに盛り上がりました。次回も開催希望の声が多い大会となりました。



開会式



競技の様子



## みずき野西 自治会

# 「花いっぱい」運動

当自治会では街の美化運動をしたいと考え、住民アンケートを実施、8割の方々からの賛同を得られました。条件付き賛成や反対の中には建設的な意見もあり、それらを含めても概ね理解をいただけたと確信の上で、住民による一斉清掃にあわせて3・5・6丁目に多年草を中心に花植えを実施しました。

ポーチユラカ、ブルーサルビアなどが咲き誇りながら、いきいきと街を明るく彩ってくれています。

今後の課題は、負担減と対象を広げ継続することです。自分たちの街が住み良くなることは誰もが賛成です。今後も美化運動を通じて住民同士の対話や親睦を深めていきたいと思えます。(新潟市緑化活動推進事業の助成金を受けました。)

